

令和5年度

講座開催のご案内

令和5年度の地域センター講座を、次のように開催いたします。講座を通して交流を深め生涯学習の一環としてご活用ください。たくさんの方のご参加をお待ちしています。

主催講座（受講料無料）

| 教室名 | 内容 | 講師 | 活動日時 |
|--------------------------|--|--------------------|-----------------------------------|
| 1 体力向上 ピーチパレー | ピーチポールを使い試合形式でスポーツをすることで体力・筋力の維持・向上を目指します。（室内シューズが必要） | 今田 敏枝 | 毎週（水） 13:30～15:30 |
| 2 体験しよう ファミリー・ハットミント | 誰でも気軽にチャレンジすることができフアミリー・ハットミントで身体を動かすことの楽しさを体験し、健康増進を図ります。（室内シューズが必要） | 今田 敏枝 | 毎週（金） 13:30～15:30 |
| 3 メンズキッチン | 食事に興味を持ち、食を通して仲間づくりをしながら料理の基礎知識を学びます。（全6回/4月～偶数月） | 三宅 美幸 | 第4（水） 9:30～13:00 （材料費等1回1000円） |
| 4 子ども 三味線教室 | 日本伝統弦楽器の三味線を学び、地域行事に参加できるように練習します。三味線の貸出もします。【対象：小学3年生～中学生】※ちらし参照 | 渡部 公子 | 第2（土） 13:00～15:00 |
| 5 響け 子ども和文 | 民謡、太鼓、音楽劇等を通して和の心を育てます。 【対象：幼児～中学生】※別途ちらし参照 | 渡部 公子 | 第4（土） 13:00～15:00 |
| 6 あっ！とひらめく すうがく | 身近な生活の中に数学、図形が深く関わっていることを認識し生活にある色々なものに目を向けてみましょう。 | 今田 光範 （広大 名誉教授） | 12月頃予定 |
| 7 ニューズポーツ体験 楽しんでベタンク | ベタンクのゲーム形式、器具、ゲームの進行を学び、楽しみながらフレイル予防しましょう。 | 今田 敏枝 | 2月頃予定 |
| 8 理科っておもしろい ～夏休み自由研究～ | 夏休みの自由研究を上手に進めるため研究テーマの決め方、資料のまとめ方を学びます。 【対象：小学3年生～中学生】 | 池田 秀雄 （広大 名誉教授） | 7月～8月 全3回 （学校の夏休み期間） |
| 9 絵の具でぬり絵を してみよう | 絵の具の使い方、塗り方の基礎を学び、立体的に見える描き方で感動の1枚の絵を完成させます。 【対象：小学3年生～小学6年生】 | 中村 愛美 | 7月27日（木） |
| 10 手書きっていいな | 7月23日のふみの日にむけて、季節のたよりや自分の思いを葉書（手紙）に書いて、手書きの温もりを届けましょう。 【対象：子ども～大人】 | 水野上 楓真 | 7月22日（土） |
| 11 若者の遺産形成 “初級編” | 効率よく遺産形成を行うために人生設計を考慮、どのような方法でまたどの金融商品を利用したらよいか、NISA・iDeCoの基礎を学びます。 | 横山 晃（信用金庫） | 3月頃予定 |
| 12 “わたしの未来ノート” 活用術 | 元気なうちに、今後受けたい医療や介護に対する希望を家族に伝える”わたしの未来ノート”を作成します。今の自分の考えを整理してみましょう。 | 地域包括ケア 推進課 | 11月頃予定 |
| 13 知っ得！健康体操 | 体操レクリエーション・口腔体操・ボール体操など毎回楽しみながら体操することで運動機能低下の予防につなげます。（全4回） | 桜が丘保養園 | 8月～1月（木） |
| 14 スマホ時代の子どもたち | スマートフォンは使い方を間違えると犯罪やいじめなどのトラブルに巻き込まれる可能性があり、依存による生活リズムの乱れをもたらします。子どもたちのスマートフォンとの付き合い方を考える保護者向けの講座です。 | 親プロ | 3月頃予定 |
| 15 地域にある施設を知っていますか | 地域にある施設の活動紹介を通じて、障がいのある人の暮らしや活動を身近に感じてみましょう。 | コスモス | 6月29日（木） |

《 東西条地域センター・ミニ博物館の紹介 》

子ども達の図書コーナーに「日本の世界遺産」の一部を展示していただきます。鹿児島県屋久島は自然遺産、原爆ドーム・厳島神社は文化遺産に分類され、現在 25 件が登録されています。展示は子ども達に知って欲しい日本の東西南北、端っこに位置する島々の現状を紹介しています。

【世界遺産とは】 普遍的な価値を持つ建造物や遺跡・自然などが対象。ユネスコ総会による世界遺産条約に基づき認定され、国際的な組織運営によって文化的、歴史的な価値を保護するという働きです。内容により「複合遺産」もあります。（展示はセンター長の好みで選んでいます）

《 センター長のひとりごと 》

コロナ感染拡大の収束が不透明な中、5月8日から新型コロナウイルスの5 類移行が決まっています。感染者数の把握が難しい不安な状況になります。そんな中で、コロナ禍で良かったことはオンライン研修・会議が導入され、新しいコトへの興味を持ち、学び、変化に対応し、前向きに生活することが重要だと気がされました。私は仕事の新たな学び・リスキリングだけでなく、生涯学習で人生を豊かにしていきたい。5月19～21日、首脳会議（G7サミット）が広島市で開催されます。ウクライナへのロシア軍侵攻で悲慘な状況は痛ましい限りです。21世紀になった今でも世界で起きている紛争や戦争は絶えません。平和とは何か、今こそ考えて頂きたい。被爆地ヒロシマから平和へのメッセージを出し、核兵器のない平和な世界を実現して欲しい。被爆の惨禍を体験した日本人・広島県人にとって怒りを抑えることはできません。

